

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 クニミネ工業株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 5388 URL <http://www.kunimine.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)國峯 保彦
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)小山 孝志 TEL (03)3866-7255

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	7,479	(0.3)	114	(-)	229	(124.0)	191	(-)
19年3月期第3四半期	7,501	(10.0)	79	(-)	102	(68.6)	33	(74.9)
19年3月期	10,288	(7.5)	9	(-)	170	(66.0)	52	(77.1)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	15	62	-	-
19年3月期第3四半期	2	75	-	-
19年3月期	4	29	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	12,064		8,679		71.3	702	01	
19年3月期第3四半期	12,539		9,082		71.7	734	20	
19年3月期	12,608		9,080		71.5	735	52	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	572		163		109		1,665	
19年3月期第3四半期	154		283		227		1,232	
19年3月期	320		251		239		1,369	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

【参考】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	10,292	(0.0)	255	(-)	307	(80.0)	134	(-)	10	94

平成20年2月8日公表の「平成20年3月期連結・単独業績予想の修正について」において、平成19年11月16日公表の数値を変更しております。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：
 [新規 - 社（社名） 除外 1社（社名 株式会社クニミネ）]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：

〔(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	7,477	(8.7)	92	(-)	134	(186.0)	78	(135.3)
19年3月期第3四半期	6,879	(6.5)	80	(-)	46	(81.7)	33	(76.0)
19年3月期	9,501	(4.6)	6	(-)	154	(70.7)	110	(67.4)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	6	38	-	-
19年3月期第3四半期	2	71	-	-
19年3月期	9	05	-	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	11,696	8,403	71.9	685	92			
19年3月期第3四半期	11,581	8,466	73.1	690	91			
19年3月期	11,684	8,538	73.1	696	84			

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	10,290	(8.3)	190	(-)	190	(23.1)	105	(5.3)	8	57

平成20年2月8日公表の「平成20年3月期連結・単独業績予想の修正について」において、平成19年11月16日公表の数値を変更しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題の広がりによる影響や、原油価格の高騰、改正建築基準法の影響による住宅着工の大幅な落ち込み等、景気は回復基調を維持してはいるものの減速傾向が鮮明となり、先行き下振れリスクが高まりました。また、こうした企業収益環境の悪化が、個人所得の伸び悩みや消費者マインドの悪化となるなど、厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、主要納入先のうち、鋳物業界は、自動車生産台数が、国内販売の減少を輸出等海外市場が補う形で推移しており、全般的には堅調でありました。しかしながら、土木建築業界におきましては、改正建築基準法の影響により着工件数が大幅に減少し始め、また、ペット業界におきましても、ペット用トイレ砂は家計所得の伸び悩み等から価格競争による厳しい状況下で推移いたしました。

このような背景のもと、当社グループは、原材料等の見直しやコストダウン等の諸施策を推進する一方、適正な価格への改定を順次実施してまいりました。なお、平成19年7月26日付公表の「労災事故の発生に関するお知らせ」にありますとおり、当社蔵王工場において発生した労災事故により、当該工場の操業を一時停止しましたが、安全管理体制を見直し安全対策を実施の上操業を再開しており、操業停止が損益に与える影響につきましては軽微であります。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

ベントナイト事業部門

鋳物関係につきましては、主納入先である自動車業界において、国内需要、特に乗用車に厳しさがあるものの、トラック・建機等の輸出向けを中心に生産台数は全体として堅調に推移、価格改定等の影響も寄与して大幅な増収となりました。土木建築関係につきましては、前期から続いた都市再開発やマンション関連の需要増はありましたが、改正建築基準法の影響により着工物件が減少し、大型の一般廃棄物処分場向けの受注の減少もあって、大幅な減収となりました。ペット関係につきましては、ペレットタイプの新規取扱商品が好調だった前期に対し、個人消費の伸び悩みを背景とした価格競争が激しい中で、製造コストの上昇を価格に反映させたことによる落ち込みもあり、減収となりました。

この結果、売上高は52億41百万円（前年同期比 1.9%減）となりました。

アグリ事業部門

日本国内における農薬の需要拡大は厳しい状況下にあります。昨年度より施行されたポジティブリスト制度の影響で、市場ニーズが粉剤から粒剤等へシフトしたことにより、当社で従来製造していた粒剤の受注が大幅に増加しました。また、溶出制御剤等その他の農薬製造の受注も堅調であり、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は11億38百万円（同17.8%増）となりました。

化成品事業部門

環境保全処理剤につきましては、市場環境の悪化により受注状況に厳しさが増して大幅に減少し、止水材につきましても、新商品を下期より上市し拡販に努めましたが、建築市場の不振を受け減少となりました。また、クニピアにつきましては、輸出向けが好調だった前期に対し、当期は製造コストの上昇を価格に反映して売上高は増加することができましたが、全体としては大幅な減収となりました。

この結果、売上高は10億99百万円（同 7.7%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期の業績は、売上高が74億79百万円（前年同期比0.3%減）となりましたが、原材料やエネルギー価格の値上がりや原材料等の見直しや価格改定によって吸収するなどして、営業利益1億14百万円（前年同期は営業損失79百万円）となりました。経常利益につきましては、受取配当金の増加等により、2億29百万円（前年同期比124%増）となりましたが、過年度の役員退職慰労金にかかる要支給額3億円を特別損失に計上したこと等により、四半期純損失1億91百万円（前年同期は四半期純利益33百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の変動状況

当第3四半期における総資産は120億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億44百万円減少いたしました。これは主に、資産の部において、流動資産のうち、受取手形及び売掛金が3億93百万円減少したこと、固定資産のうち、投資有価証券が時価評価等により1億53百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部は33億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。これは主に、固定負債において、役員退職慰労引当金2億47百万円が新たに計上されたものの、流動負債のうち、支払手形及び買掛金が2億35百万円、賞与引当金が47百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は86億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1百万円減少いたしました。これは、四半期純損失1億91百万円を計上、剰余金配当1億22百万円を行ったことにより、利益剰余金が3億13百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」)は、税金等調整前四半期純損失61百万円(前年同期は税金等調整前四半期純利益1億24百万円)を計上したものの、減価償却費が3億34百万円(前年同期は3億30百万円)と高水準を維持し、新たに計上した役員退職慰労引当金の増加額が2億47百万円あったこと等から、全体として、前連結会計年度末に比べ2億96百万円増加し、16億65百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは5億72百万円(前年同期は1億54百万円)の収入となりました。これは、仕入債務が2億6百万円の増加から2億35百万円の減少に転じたものの、売上債権が3億73百万円の増加から3億93百万円の減少に転じたこと、たな卸資産の減少額が39百万円から1億39百万円に増加したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1億63百万円(前年同期は2億83百万円)の支出となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が1億50百万円(前年同期は2億66百万円)であったこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1億9百万円(前年同期は2億27百万円)の支出となりました。これは、配当金の支払額が1億22百万円であったことその他、前期にありました長期借入による収入5億円がなくなり、長期借入金の返済による支出が1億97百万円(前年同期は7億62百万円)であったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、当第3四半期の実績および今後の見通しを勘案し、予想を修正しております。なお、当該予想に関しましては、本日平成20年2月8日公表の「平成20年3月期連結・単独業績予想の修正について」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

除外1社：株式会社クニミネ

平成19年4月1日付、当社を存続会社、株式会社クニミネを消滅会社とする吸収合併を行っております。

（追加情報）

平成20年1月18日付公表の「株式の取得（子会社化）に関する基本合意書締結のお知らせ」にありますとおり、当社は、同日付、関東ペントナイト鉱業株式会社および関ベン鉱業株式会社の株式を取得し子会社化する基本合意書を締結いたしております。

なお、株式譲受は平成20年4月1日の予定であり、当社の平成21年3月期決算から両社は連結子会社となる予定ですので、平成20年3月期（当期）の連結業績に与える影響はありません。平成21年3月期以降は、ペントナイト事業の収益の増加が見込まれる予定であります。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の算出に一部簡便な方法を採用しております。

賞与引当金について、下期繰入見込額の1/2を計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律（平成19年3月30日 法律第6号）及び法人税法施行令の一部を改正する政令（平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法「新定率法」に変更しております。また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ34,611千円減少しております。

（役員退職慰労引当金の計上）

役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、財政状態をより適正に表示するため、改正後の「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（監査・保証実務委員会報告第42号）を適用し、役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

これに伴い、過年度の要支給額 300,061千円を特別損失に計上し、税金等調整前四半期純利益が同額減少しております。

5. 要約四半期連結財務諸表

(1). 要約四半期連結貸借対照表

区分	前年同期四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	1,232,799	1,665,557	432,757		1,369,441
2 受取手形及び売掛金	3,570,282	3,357,219	213,063		3,750,533
3 たな卸資産	1,641,307	1,383,629	257,678		1,523,303
4 その他	126,576	121,350	5,226		171,642
貸倒引当金	79,728	44,724	35,003		71,840
流動資産合計	6,491,238	6,483,031	8,206	0.1	6,743,081
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,310,158	1,251,859	58,298		1,289,135
(2) 機械装置及び運搬具	1,719,385	1,591,234	128,150		1,714,936
(3) 土地	1,386,891	1,386,891	-		1,386,891
(4) その他	131,611	101,879	29,732		90,231
有形固定資産合計	4,548,045	4,331,864	216,181	4.8	4,481,195
2 無形固定資産	27,536	20,541	6,994	25.4	24,627
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,025,056	769,762	255,293		922,804
(2) その他	477,130	461,126	16,004		476,440
貸倒引当金	29,647	1,943	27,704		39,335
投資その他の資産合計	1,472,539	1,228,945	243,594	16.5	1,359,909
固定資産合計	6,048,121	5,581,351	466,769	7.7	5,865,732
資産合計	12,539,359	12,064,383	474,976	3.8	12,608,813
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	939,697	-	939,697		911,600
2 買掛金	-	675,757	675,757		-
3 短期借入金	957,170	590,000	367,170		404,637
4 未払金	477,628	483,457	5,829		477,285
5 賞与引当金	58,429	57,231	1,198		105,159
6 その他	191,907	181,253	10,654		253,441
流動負債合計	2,624,832	1,987,699	637,132	24.3	2,152,124
固定負債					
1 長期借入金	537,500	927,500	390,000		1,100,000
2 役員退職慰労引当金	-	247,911	247,911		-
3 その他	294,343	221,870	72,473		275,969
固定負債合計	831,843	1,397,281	565,438	68.0	1,375,969
負債合計	3,456,676	3,384,981	71,694	2.1	3,528,094
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	1,617,800	1,617,800	-	-	1,617,800
2 資本剰余金	2,223,956	2,223,956	-	-	2,223,956
3 利益剰余金	5,448,788	5,153,696	295,091	5.4	5,467,595
4 自己株式	521,878	522,422	544	0.1	522,073
株主資本合計	8,768,666	8,473,030	295,636	3.4	8,787,278
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	221,874	126,906	94,968	42.8	216,774
2 為替換算調整勘定	6,075	1,111	4,963	81.7	8,330
評価・換算差額等合計	227,950	128,017	99,932	43.8	225,105
少数株主持分	86,066	78,353	7,713	9.0	68,334
純資産合計	9,082,683	8,679,401	403,281	4.4	9,080,718
負債純資産合計	12,539,359	12,064,383	474,976	3.8	12,608,813

(2) . 要約四半期連結損益計算書

区分	前年同期四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (平成19年3月期)	
	金額(千円)		金額(千円)		金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)	
売上高		7,501,328		7,479,246	22,082	0.3		10,288,812
売上原価		5,475,198		5,408,916	66,281	1.2		7,521,837
売上総利益		2,026,130		2,070,329	44,199	2.2		2,766,974
販売費及び一般管理費								
1 発送運賃	934,340		891,261				1,217,282	
2 研究開発費	166,676		147,307				215,380	
3 その他	1,005,093	2,106,110	916,861	1,955,430	150,680	7.2	1,344,196	2,776,859
営業利益		79,980		114,899	194,880	-		9,885
営業外収益								
1 受取配当金	58,182		77,148				78,485	
2 為替差益	115,851		14,243				122,162	
3 その他	54,510	228,544	59,753	151,146	77,398	33.9	74,959	275,607
営業外費用								
1 支払利息	28,303		22,620				36,976	
2 その他	17,655	45,959	13,629	36,249	9,709	21.1	58,232	95,209
経常利益		102,604		229,796	127,191	124.0		170,513
特別利益								
1 貸倒引当金戻入益	-		27,245				-	
2 その他	28,286	28,286	580	27,826	460	1.6	34,619	34,619
特別損失								
1 固定資産売却除却損	6,518		7,086				11,961	
2 役員退職慰労引当金繰入額	-		300,061				-	
3 その他	-	6,518	11,651	318,799	312,280	-	7,848	19,810
税金等調整前四半期 (当期)純利益		124,372		61,176	185,549	-		185,322
法人税、住民税及び事業税	64,451		48,714				148,405	
法人税等調整額	17,197	81,648	68,570	117,284	35,635	43.6	27,053	121,351
少数株主利益		9,018		12,906	3,888	43.1		11,458
四半期(当期)純利益		33,705		191,368	225,073	-		52,512

(3) . 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー 計算書(平成19年3月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失)	124,372	61,176	185,322
2 減価償却費	330,005	334,877	445,925
3 役員退職慰労引当金の増加(減少)額	-	247,911	-
4 受取利息及び受取配当金	63,750	80,157	86,342
5 支払利息	28,303	22,620	36,976
6 為替差損(差益)	115,851	2,544	55,246
7 有形固定資産売却除却損	6,518	7,086	11,961
8 売上債権の減少(増加)額	373,385	393,313	553,636
9 たな卸資産の減少(増加)額	39,348	139,674	157,351
10 仕入債務の増加(減少)額	206,699	235,843	178,602
11 未払金の増加(減少)額	85,658	6,209	85,914
12 その他	67,908	100,294	91,088
小計	335,827	676,767	497,918
13 利息及び配当金の受取額	63,750	80,157	86,342
14 利息の支払額	30,989	22,600	43,902
15 法人税等の支払額	214,153	161,577	216,854
16 その他	-	-	2,771
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,434	572,746	320,732
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	266,192	150,519	334,262
2 その他	16,935	13,379	82,632
投資活動によるキャッシュ・フロー	283,127	163,898	251,630
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増加(減少)額	157,500	210,000	150,000
2 長期借入れによる収入	500,000	-	1,200,000
3 長期借入金返済による支出	762,599	197,137	1,445,132
4 配当金の支払額	122,359	122,502	122,386
5 その他	420	349	21,690
財務活動によるキャッシュ・フロー	227,879	109,989	239,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,876	2,743	1,052
現金及び現金同等物の増加(減少)額	305,695	296,115	169,053
現金及び現金同等物の期首残高	1,538,495	1,369,441	1,538,495
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,232,799	1,665,557	1,369,441

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:千円)

	ベントナイト事業	アグリ事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	5,342,537	967,142	1,191,648	7,501,328	-	7,501,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	61,317	-	-	61,317	(61,317)	-
計	5,403,854	967,142	1,191,648	7,562,645	(61,317)	7,501,328
営業費用	5,680,730	916,842	1,045,052	7,642,626	(61,317)	7,581,308
営業利益(営業損失)	276,876	50,299	146,596	79,980	(-)	79,980

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:千円)

	ベントナイト事業	アグリ事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	5,241,084	1,138,843	1,099,317	7,479,246	-	7,479,246
セグメント間の内部売上高又は振替高	48,200	-	-	48,200	(48,200)	-
計	5,289,285	1,138,843	1,099,317	7,527,446	(48,200)	7,479,246
営業費用	5,431,330	1,021,332	953,423	7,406,085	(41,739)	7,364,346
営業利益(営業損失)	142,044	117,511	145,894	121,361	(6,461)	114,899

前連結会計年度(平成19年3月期)

(単位:千円)

	ベントナイト事業	アグリ事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	6,949,584	1,784,875	1,554,351	10,288,812	-	10,288,812
セグメント間の内部売上高又は振替高	82,760	-	-	82,760	(82,760)	-
計	7,032,345	1,784,875	1,554,351	10,371,573	(82,760)	10,288,812
営業費用	7,470,264	1,538,368	1,372,825	10,381,458	(82,760)	10,298,697
営業利益(営業損失)	437,918	246,507	181,526	9,885	(-)	9,885

(注) 各事業の主な内容

- (1)ベントナイト事業・・・鋳物用、土木建築用、ペット用トイレ砂等のベントナイト、調泥剤
(2)アグリ事業・・・農薬加工、農薬基剤及び農薬加工原材料、農薬資材等、飼料等、土壌改良材
(3)化成品事業・・・純モンモリロナイト、吸着剤、止水材、環境保全処理剤

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期、前四半期及び前連結会計年度

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当四半期、前四半期及び前連結会計年度

海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

参 考

最近における四半期毎の業績の推移

平成20年3月期(連結)

	第1四半期 19年4月～19年6月	第2四半期 19年7月～19年9月	第3四半期 19年10月～19年12月	第4四半期 20年1月～20年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	2,293	2,439	2,746	-
売上総利益	619	647	802	-
営業利益	30	5	139	-
経常利益	73	7	163	-
税金等調整前当期純利益	187	43	170	-
当期純利益	276	23	107	-
1株当たり当期純利益	円 銭 22 54	円 銭 1 88	円 銭 8 80	円 銭 - -
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	- -	- -	- -	- -
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	12,007	11,581	12,064	-
純資産	8,693	8,641	8,679	-
1株当たり純資産	円 銭 703 49	円 銭 698 76	円 銭 702 01	円 銭 - -
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	195	66	310	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	64	49	50	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	86	325	302	-
現金及び現金同等物期末残高	1,413	1,106	1,665	-

平成19年3月期(連結)

	第1四半期 18年4月～18年6月	第2四半期 18年7月～18年9月	第3四半期 18年10月～18年12月	第4四半期 19年1月～19年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	2,214	2,378	2,908	2,787
売上総利益	603	647	774	740
営業利益	50	52	23	70
経常利益	61	49	114	67
税金等調整前当期純利益	61	48	137	60
当期純利益	51	9	76	18
1株当たり当期純利益	円 銭 4 24	円 銭 0 76	円 銭 6 23	円 銭 1 53
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	- -	- -	- -	- -
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	12,662	13,041	12,539	12,608
純資産	9,033	9,042	9,082	9,080
1株当たり純資産	円 銭 737 15	円 銭 731 30	円 銭 734 20	円 銭 735 52
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	121	203	236	166
投資活動によるキャッシュ・フロー	94	75	112	31
財務活動によるキャッシュ・フロー	321	285	835	11
現金及び現金同等物期末残高	1,883	1,890	1,232	1,369